

中学生へ向けたケータイ安全教室を開催

携帯電話に様々な機能やサービスが付加されるに伴い、ネットコミュニケーションのトラブル、個人情報漏洩など、携帯電話に関連した問題が起きています。

中間テスト最終日の5月21日(金)、宮崎日大中学校の1年生～3年生315名を対象とした「ケータイ安全教室」が開かれました。



スクリーンを使って説明中



NTTドコモから来て下さった講師のお2人

この教室は NTTドコモの方を講師に招いて、携帯電話を使用する上でのマナーやルール、トラブルへの対処方法などを分かりやすく説明してもらった教室です。

今回は特に、中高生が巻き込まれやすい迷惑メールや携帯サイト(ブログや掲示板)のトラブルについて、DVDを見ながらその恐ろしさと対処方法を学びました。

生徒たちはこれらのトラブルがいかに身近な問題であるかということを知って防犯に努めるきっかけになったようです。

当学園内での中学生の携帯電話の扱いについては「原則として持ち込み禁止、必要に応じて届け出を出した生徒のみ、登校時に学校側が回収・保管し、放課後に生徒へ返還する。」という形をとっています。

もし携帯電話に関するトラブルにあった場合は決して一人で悩まず、身近な人に相談をして解決していくことが大切です。

携帯電話と正しく付き合っ楽しい学校生活を送りましょう。



生徒も真剣に聞いています！
「トラブルに巻き込まれないように、
気をつけましょう。」